

本文 80

一頁 18字 34行

二投が三

しんがしん

①

~~上投が三~~
~~上投が三~~

22頁 6
Vンが屋

6行ドリ

120M

金魚さん

田久保英夫

100M

ポアンソール・ルージュ

□僕が慶應仏文の学生の頃、同じ科にひとまわ年若い女子学生がいた。色白で、眼鏡をか
け、きれいな山の平言葉を喋るその女の子は
すぐ男の学生たちの注目をあび、誰かが
ポアンソール・ルージュ
金魚さんと名づけた。その女の子が通ると

さん

的

何となく色彩的で、金魚の赤いひらひらが揺
らめくよりな気がしたのだ。

□かの女は卒業すると、佛蘭西へ行き、いれ

からまもなく、~~麻~~レストランを出した。

僕らが仲間のお版記念会や、外国留学の歓迎

会をこころよく聞くと、薄切りのステーキやカサ

ッパの山のように盛つて出された、~~僕~~の柔

らかい、さつぱりとレモンの香るステーキが

僕は好きで、~~僕~~はとも、~~僕~~に合わないほど何

枚も平らげ、~~僕~~かの女は、~~僕~~に、に、に、こ

るのを

文房堂製

80M